

EACJS パネル・SGRA 参加チーム募集

[東アジア日本研究者協議会（EACJS）第2回国際学術大会]

SGRA（渥美国際交流財団関口グローバル研究会）は、東アジア日本研究者協議会第2回国際学術大会のパネルにSGRA チーム2チームを派遣します。

日時：2017年10月27日（金）～29日（日）

場所：南開大学（中国天津市）

第2回東アジア日本研究者協議会国際学術大会 HP（5月1日から利用可能）

<http://www.eacjs.nankai.edu.cn>

希望するチームは、下記の内容を読んで、ご応募ください。

ユニークな企画をお待ちしています。

[派遣助成の概要]

パネル参加するSGRA チームの参加登録費、航空運賃、宿泊費を助成します。

* 参加登録費は、EACJS が指定する金額。

* 航空運賃は、エコノミーディスカウント料金。

* 宿泊費は、現地のリーズナブルなホテル料金。

[パネルの構成]

1. パネルは90分です。
2. パネルの内容は「広義の日本研究」にあたる社会科学系、人文科学系の研究発表と討論となります。
3. パネルは基本的に司会1名、発表者2名、討論者2名の計5名で構成し、3名以上を元渥美奨学生（ラクーン）としてください。
4. パネリストは、複数の国、地域で構成することが求められています。
5. 使用言語は基本的に日本語です。（必要な場合には、通訳を付ける）
6. 希望するチームが多い場合には、上記の諸条件に適合している企画、今までSGRAでの活動のチャンスが少なかった人の企画を優先します。

[申し込み]

1. 希望するチームは、応募フォームに企画概要と参加候補者を記入して、6月30日（金）までに下記へお送りください。（企画をまとめるためのサポートをしますので、アイデアの段階でも早目にご相談ください。）

応募フォームは下記よりダウンロードできます。

PDF版：<http://www.aisf.or.jp/sgra/wp-content/uploads/2017/03/SGRA-kikaku-form2017.pdf>

Word版：<http://www.aisf.or.jp/raccoon/SGRA-kikaku-form2017.docx>

フォームの送付先：sgra-kikaku@aisf.or.jp

2. 採用が決定してから、EACJSWebサイトからの参加登録、発表要旨(abstract)の提出などが必要となります。詳しくは決定後に渥美財団事務局より連絡します。

皆さんの応募をお待ちしています。